

車道舗装構造表 N1 交通

工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	車道舗装構造表	N1		2019

名称	使用材料名	舗装厚 (cm)					注意事項
		C B R (%)					
		3	4	5	6	8	
表層工	再生密粒度アスファルト混合物 または 密粒度アスファルト混合物	5					プライムコート工 (PK-3)
上層路盤工	再生粒度調整碎石 (RM-40) または 粒度調整碎石 (M-40)	—	—	—	—	—	
下層路盤工	再生クラッシュラン (RC-40) または クラッシュラン (C-40)	20	20	15	15	10	1層仕上げ厚: 20cm以下 ※
しゃ断層	しゃ断層用砂	—	—	—	—	—	路床をそこなわないように均等に敷均す しゃ断層は舗装厚に含まず
舗装合計厚 (cm)		25	25	20	20	15	

※ 原則として再生材を使用する。
ただし、材料の入手が困難な場合はこの限りではない。

プライムコート工: アスファルト乳剤 (PK-3)
1. 2Q/m²

アスファルト舗装		
交通区分	C B R (%)	舗装合計厚 (cm)
N1	(%)	(cm)

車道舗装構造表 N2 交通

工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	車道舗装構造表	N2		2019

名称	使用材料名	舗装厚 (cm)					注意事項
		C B R (%)					
		3	4	5	6	8	
表層工	再生密粒度アスファルト混合物 または 密粒度アスファルト混合物	5					プライムコート工 (PK-3)
上層路盤工	再生粒度調整碎石 (RM-40) または 粒度調整碎石 (M-40)	10	10	—	—	—	1層仕上げ厚: 15cm以下 ※
下層路盤工	再生クラッシュラン (RC-40) または クラッシュラン (C-40)	15	10	20	20	20	1層仕上げ厚: 20cm以下 ※
しゃ断層	しゃ断層用砂	—	—	—	—	—	路床をそこなわないように均等に敷均す しゃ断層は舗装厚に含まず
舗装合計厚 (cm)		30	25	25	25	25	

※ 原則として再生材を使用する。
ただし、材料の入手が困難な場合はこの限りではない。

プライムコート工: アスファルト乳剤 (PK-3)
1. 2Q/m²

アスファルト舗装		
交通区分	C B R (%)	舗装合計厚 (cm)
N2	(%)	(cm)

車道舗装構造表 N3 交通

工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	車道舗装構造表	N3		2019
		旧L交通		

名称	使用材料名	舗装厚 (cm)						注意事項
		C B R (%)						
		2	3	4	5	6	8	
表層工	再生密粒度アスファルト混合物 または 密粒度アスファルト混合物	5						プライムコート工 (PK-3)
上層路盤工	再生粒度調整碎石 (RM-40) または 粒度調整碎石 (M-40)	20	15	15	10	10	10	1層仕上げ厚: 15cm以下 ※
下層路盤工	再生クラッシュラン (RC-40) または クラッシュラン (C-40)	20	20	15	20	15	10	1層仕上げ厚: 20cm以下 ※
しゃ断層	しゃ断層用砂	15	—	—	—	—	—	路床をそこなわないように均等に敷均す しゃ断層は舗装厚に含まず
舗装合計厚 (cm)		45	40	35	35	30	25	

※ 原則として再生材を使用する。
ただし、材料の入手が困難な場合はこの限りではない。

プライムコート工: アスファルト乳剤 (PK-3)
1. 2.0 / m²

アスファルト舗装		
交通区分	C B R	舗装合計厚
N3 (旧L交通)	(%)	(cm)

車道舗装構造表N4 交通

工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	車道舗装構造表	N4		2019
		旧A交通		

名称	使用材料名	アスファルト処理混合物使用の場合								基層のある場合					注意事項
		舗装厚 (cm)								舗装厚 (cm)					
		C B R (%)								C B R (%)					
		2	3	4	5	6	8	12	2	3	4	5			
表層工	再生密粒度アスファルト混合物 または 密粒度アスファルト混合物	5								5					タックコート工 (PK-4)
基層工	再生粗粒度アスファルト混合物 または 粗粒度アスファルト混合物	—								5					タックコート工 (PK-4) または プライムコート工 (PK-3)
上層路盤工	再生アスファルト処理混合物 または アスファルト処理混合物	5								—					プライムコート工 (PK-3)
	再生粒度調整碎石 (RM-40) または 粒度調整碎石 (M-40)	20	15	15	10	10	15	15	15	15	25	20	1層仕上げ厚：15cm以下 ※		
下層路盤工	再生クラッシュラン (RC-40) または クラッシュラン (C-40)	20	20	15	15	15	—	—	25	15	—	—	1層仕上げ厚：20cm以下 ※		
しゃ断層	しゃ断層用砂	15	—	—	—	—	—	—	15	—	—	—	路床をそこなわないように均等に敷均す しゃ断層は舗装厚に含まず		
舗装合計厚 (cm)		50	45	40	35	35	25	25	50	40	35	30			

※ 原則として再生材を使用する。
ただし、材料の入手が困難な場合はこの限りではない。

プライムコート工：アスファルト乳剤 (PK-3)
1.2 ℓ/m²

タックコート工：アスファルト乳剤 (PK-4) 0.3～0.6 ℓ/m²を標準とする。

- ・交通解放する場合：0.6 ℓ/m²
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3 ℓ/m²
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合：0

アスファルト舗装		
交通区分	C B R (%)	舗装合計厚 (cm)
N4 (旧A交通)	(%)	(cm)

車道舗装構造表 N5 交通

工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	車道舗装構造表	N5		2019
		旧B交通		

名称	使用材料名	アスファルト処理混合物使用の場合								セメント処理混合物使用の場合								注意事項						
		舗装厚 (cm)								舗装厚 (cm)														
		C B R (%)								C B R (%)														
		2	3	4	5	6	8	12	2	3	4	5	6	8	12									
表層工	再生密粒度アスファルト混合物 または 密粒度アスファルト混合物	5								5								タックコート工 (PK-4)						
基層工	再生粗粒度アスファルト混合物 または 粗粒度アスファルト混合物	5								5								タックコート工 (PK-4) または プライムコート工 (PK-3) ^{※2}						
上層路盤工	再生アスファルト処理混合物・ アスファルト処理混合物 またはセメント処理混合物	5								15	15	15	15	10	10	10	1層仕上げ厚：15cm以下 (セメ処理) プライムコート工 (PK-3) ^{※1}							
	再生粒度調整砕石 (RM-40) または 粒度調整砕石 (M-40)	25	20	15	10	20	15	10	15	15	10	—	10	—	—	1層仕上げ厚：15cm以下 ※3								
下層路盤工	再生クラッシュラン (RC-40) または クラッシュラン (C-40)	25	20	20	20	—	—	—	25	10	10	15	10	15	10	1層仕上げ厚：20cm以下 ※3								
しゃ断層	しゃ断層用砂	15	—	—	—	—	—	—	15	—	—	—	—	—	—	路床をそこなわないように均等に敷均す しゃ断層は舗装厚に含まず								
舗装	合計厚 (cm)	65	55	50	45	35	30	25	65	50	45	40	40	35	30									

※3 原則として再生材を使用する。
ただし、材料の入手が困難な場合はこの限りではない。

プライムコート工：アスファルト乳剤 (PK-3)

- ※1. アスファルト処理路盤とする場合：1. 2 ℓ/m²
- ※2. セメント処理混合物層を仕上げ直後に散布する：1. 0 ℓ/m²

タックコート工：アスファルト乳剤 (PK-4) 0.3～0.6 ℓ/m²を標準とする。

- ・交通解放する場合：0.6 ℓ/m²
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3 ℓ/m²
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合：0

アスファルト舗装		
交通区分	C B R (%)	舗装合計厚 (cm)
N5 (旧B交通)	(%)	(cm)

車道舗装構造表 N6 交通

工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	車道舗装構造表	N6		2019
		旧C交通		

名称	使用材料名	アスファルト処理混合物使用の場合								セメント処理混合物使用の場合								注意事項						
		舗装厚 (cm)								舗装厚 (cm)														
		C B R (%)								C B R (%)														
		2	3	4	5	6	8	12	2	3	4	5	6	8	12									
表層工	再生密粒度アスファルト混合物 または 密粒度アスファルト混合物	5								5								タックコート工 (PK-4)						
基層工	再生粗粒度アスファルト混合物 または 粗粒度アスファルト混合物	10								5	10								タックコート工 (PK-4) または プライムコート工 (PK-3)※3					
上層路盤工	再生アスファルト処理混合物・ アスファルト処理混合物 またはセメント処理混合物	10								25	20	20	20	15	15	10	1層仕上げ厚：10cm以下(7%処理) 1層仕上げ厚：15cm以下(7%処理) プライムコート工 (PK-3)※2 プライムコート工 (PK-3)※1							
	再生粒度調整砕石 (RM-40) または 粒度調整砕石 (M-40)	25	20	15	10	15	10	15	15	15	10	15	15	10	—	1層仕上げ厚：15cm以下 ※4								
下層路盤工	再生クラッシャーラン (RC-40) または クラッシャーラン (C-40)	30	20	15	15	—	—	—	20	15	10	—	—	—	10	1層仕上げ厚：20cm以下 ※4								
しゃ断層	しゃ断層用砂	15	—	—	—	—	—	—	15	—	—	—	—	—	—	路床をそこなわないように均等に敷均す しゃ断層は舗装厚に含まず								
舗装合計厚 (cm)		80	65	55	50	40	35	35	75	65	55	50	45	40	35									

※4 原則として再生材を使用する。
ただし、材料の入手が困難な場合はこの限りではない。

プライムコート工：アスファルト乳剤 (PK-3)

- ※1. アスファルト処理路盤とする場合：1.2 ℓ/m²
- ※2. セメント処理混合物層を同日に加工できない
場合のみ仕上げ直後に散布する：1.0 ℓ/m²
- ※3. セメント処理路盤仕上げ直後に散布：1.0 ℓ/m²

タックコート工：アスファルト乳剤 (PK-4) 0.3～0.6 ℓ/m²を標準とする。

- ・交通解放する場合：0.6 ℓ/m²
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3 ℓ/m²
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合：0

アスファルト舗装		
交通区分	C B R	舗装合計厚
N6 (旧C交通)	(%)	(cm)

車道舗装構造表（補修用） N3交通

工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	車道舗装構造表(補修用)	N3		2019
		旧L交通		

名称	使用材料名	舗装厚 (cm)				注意事項
		C B R (%)				
		2	3	4	5	
表層工	再生密粒度アスファルト混合物 または 密粒度アスファルト混合物	5				プライムコート工 (PK-3)
上層路盤工	再生粒度調整碎石 (RM-40) または 粒度調整碎石 (M-40)	20	30	30	25	1層仕上げ厚：15cm以下 ※
下層路盤工	再生クラッシュラン (RC-40) または クラッシュラン (C-40)	20	—	—	—	1層仕上げ厚：20cm以下 ※
しゃ断層	しゃ断層用砂	15	—	—	—	路床をそこなわないように均等に敷均す しゃ断層は舗装厚に含まず
舗装合計厚 (cm)		45	35	35	30	

※ 原則として再生材を使用する。
ただし、材料の入手が困難な場合はこの限りではない。

プライムコート工：アスファルト乳剤 (PK-3)
1.2 ℓ/m²

アスファルト舗装		
交通区分	C B R (%)	舗装合計厚 (cm)
N3 (旧L交通)	(%)	(cm)

車道舗装構造表（補修用） N4交通

工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	車道舗装構造表 (補修用)	N4		2019
		旧A交通		

名称	使用材料名	舗装厚 (cm)				注意事項
		C B R (%)				
		2	3	4	5	
表層工	再生密粒度アスファルト混合物 または 密粒度アスファルト混合物	5				タックコート工 (PK-4)
基層工	再生粗粒度アスファルト混合物 または 粗粒度アスファルト混合物	5				プライムコート工 (PK-3)
上層路盤工	再生粒度調整碎石 (RM-40) または 粒度調整碎石 (M-40)	15	15	25	20	1層仕上げ厚: 15cm以下 ※
下層路盤工	再生クラッシュラン (RC-40) または クラッシュラン (C-40)	25	15	—	—	1層仕上げ厚: 20cm以下 ※
しゃ断層	しゃ断層用砂	15	—	—	—	路床をそこなわないように均等に敷均す しゃ断層は舗装厚に含まず
舗装合計厚 (cm)		50	40	35	30	

※ 原則として再生材を使用する。
ただし、材料の入手が困難な場合はこの限りではない。

プライムコート工: アスファルト乳剤 (PK-3)
1.2 l/m²

タックコート工: アスファルト乳剤 (PK-4) 0.3~0.6 l/m²を標準とする。

- ・交通解放する場合: 0.6 l/m²
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合: 0.3 l/m²
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合: 0

アスファルト舗装		
交通区分	C B R (%)	舗装合計厚 (cm)
N4 (旧A交通)	(%)	(cm)

車道舗装構造表（補修用） N5 交通

工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	車道舗装 構造表 (補修用)	N5		2019
		旧B交通		

名称	使用材料名	舗装厚 (cm)				注意事項
		C B R (%)				
		2	3	4	5	
表層工	再生密粒度アスファルト混合物 または 密粒度アスファルト混合物	5				タックコート工 (PK-4)
基層工	再生粗粒度アスファルト混合物 または 粗粒度アスファルト混合物	10				プライムコート工 (PK-3)
上層路盤工	再生粒度調整碎石 (RM-40) または 粒度調整碎石 (M-40)	30	20	30	20	1層仕上げ厚: 15cm以下 ※
下層路盤工	再生クラッシュラン (RC-40) または クラッシュラン (C-40)	15	20	—	—	1層仕上げ厚: 20cm以下 ※
しゃ断層	しゃ断層用砂	15	—	—	—	路床をそこなわないように均等に敷均す しゃ断層は舗装厚に含まず
舗装合計厚 (cm)		60	55	45	35	

プライムコート工: アスファルト乳剤 (PK-3)
1.2 ℓ/m²

タックコート工: アスファルト乳剤 (PK-4) 0.3~0.6 ℓ/m²を標準とする。
 { ・交通解放する場合: 0.6 ℓ/m²
 ・汚さずに数日後表層を舗設する場合: 0.3 ℓ/m²
 ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合: 0

※ 原則として再生材を使用する。
ただし、材料の入手が困難な場合はこの限りではない。

アスファルト舗装		
交通区分	C B R (%)	舗装合計厚 (cm)
N5 (旧B交通)	(%)	(cm)

車道舗装構造表（補修用） N6交通

工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	車道舗装構造表(補修用)	N6		2019
		旧C交通		

名称	使用材料名	舗装厚 (cm)				注意事項
		C B R (%)				
		2	3	4	5	
表層工	再生密粒度アスファルト混合物 または 密粒度アスファルト混合物	5				タックコート工 (PK-4)
基層工	再生粗粒度アスファルト混合物 または 粗粒度アスファルト混合物	20				プライムコート工 (PK-3) 1層仕上げ厚: 10cm以下
上層路盤工	再生粒度調整碎石 (RM-40) または 粒度調整碎石 (M-40)	20	15	25	20	1層仕上げ厚: 15cm以下 ※
下層路盤工	再生クラッシュラン (RC-40) または クラッシュラン (C-40)	30	20	—	—	1層仕上げ厚: 20cm以下 ※
しゃ断層	しゃ断層用砂	15	—	—	—	路床をそこなわないように均等に敷均す しゃ断層は舗装厚に含まず
舗装合計厚 (cm)		75	60	50	45	

※ 原則として再生材を使用する。
ただし、材料の入手が困難な場合はこの限りではない。

プライムコート工: アスファルト乳剤 (PK-3)
1.2 ℓ/m²

タックコート工: アスファルト乳剤 (PK-4) 0.3~0.6 ℓ/m²を標準とする。

- ・交通解放する場合: 0.6 ℓ/m²
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合: 0.3 ℓ/m²
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合: 0

アスファルト舗装		
交通区分	C B R	舗装合計厚
N6 (旧C交通)	(%)	(cm)

歩道舗装構造表

工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	歩道舗装 構造表			2019

非透水性舗装

名称	使用材料名	舗装厚 (cm)	注意事項
表層工	細粒度アスファルト混合物	3	
路盤工	再生クラッシャーラン (RC-30)	10	
舗装合計厚 (cm)		13	

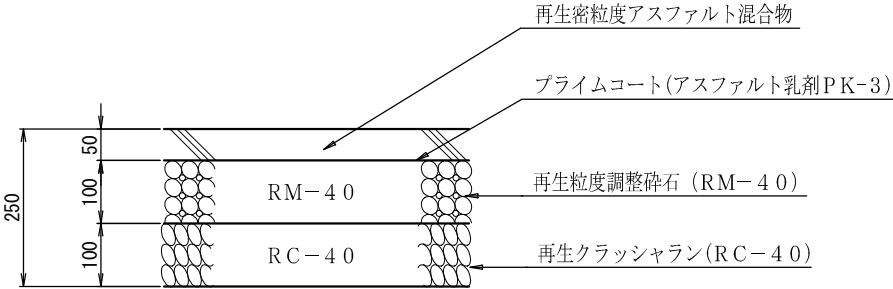
透水性舗装

名称	使用材料名	舗装厚 (cm)	注意事項
表層工	開粒度アスファルト混合物 (2号)	4	
路盤工	再生クラッシャーラン (RC-30)	10	
フィルター層	しゃ断層用砂	5	
舗装合計厚 (cm)		19	

工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	車道舗装 N1交通	設計CBR 3%		2019

生活道路等の場合

<参考>



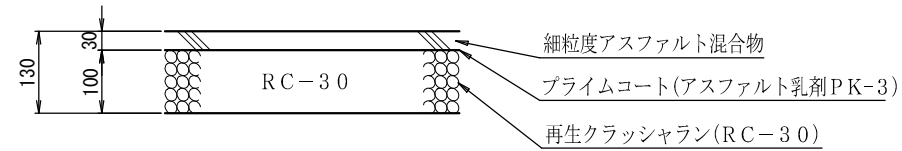
- ・使用材料については原則、再生材を使用する。
- ・表層は再生密粒度アスファルト混合物を使用することを原則とし、状況によりポリマー改質アスファルトⅠ型、ポリマー改質アスファルトⅡ型及び開粒度アスファルト混合物Ⅰ号を使用する。
- ・ポリマー改質アスファルトⅠ型、ポリマー改質アスファルトⅡ型を使用する場合は、改質アスファルト乳剤(PKR-T)を使用すること。
- ・生活道路等については本舗装構成を標準とする。

工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	歩道舗装			2019

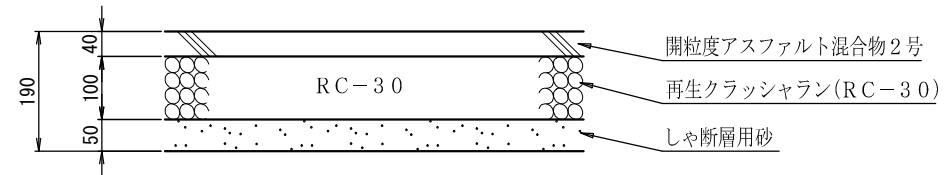
歩道舗装

<参考>

(1) 非透水性舗装



(2) 透水性舗装(19型)



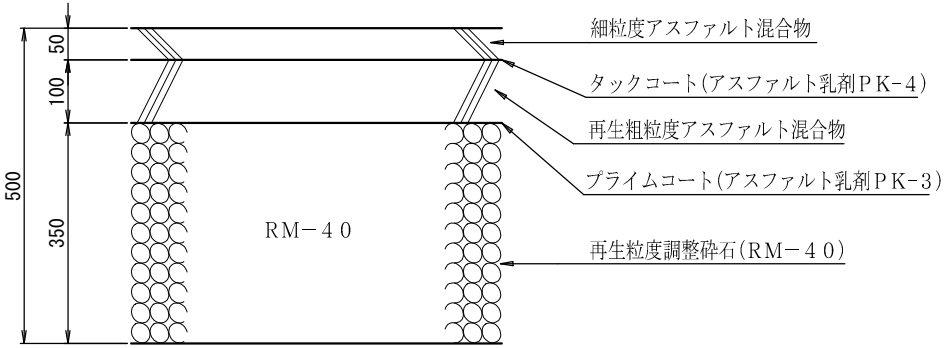
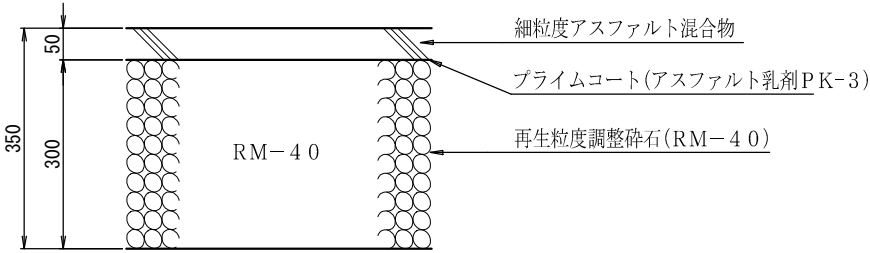
・使用材については、原則、再生材を使用する。

工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	歩道車乗入れ舗装			2019

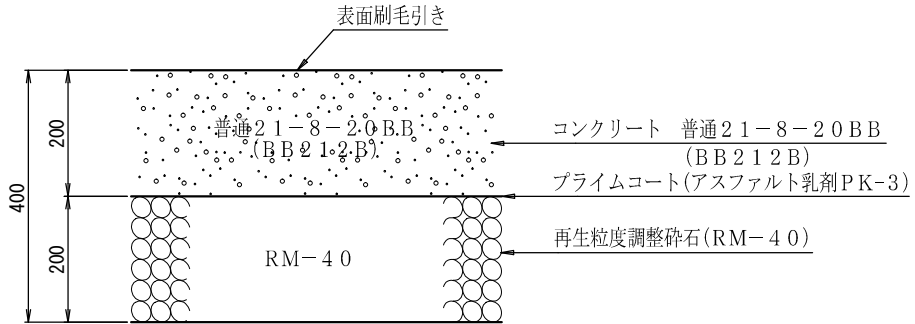
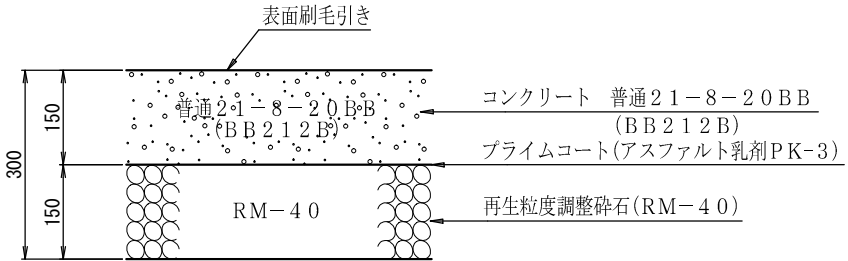
歩道車乗入れ舗装

<参考>

アスファルト舗装



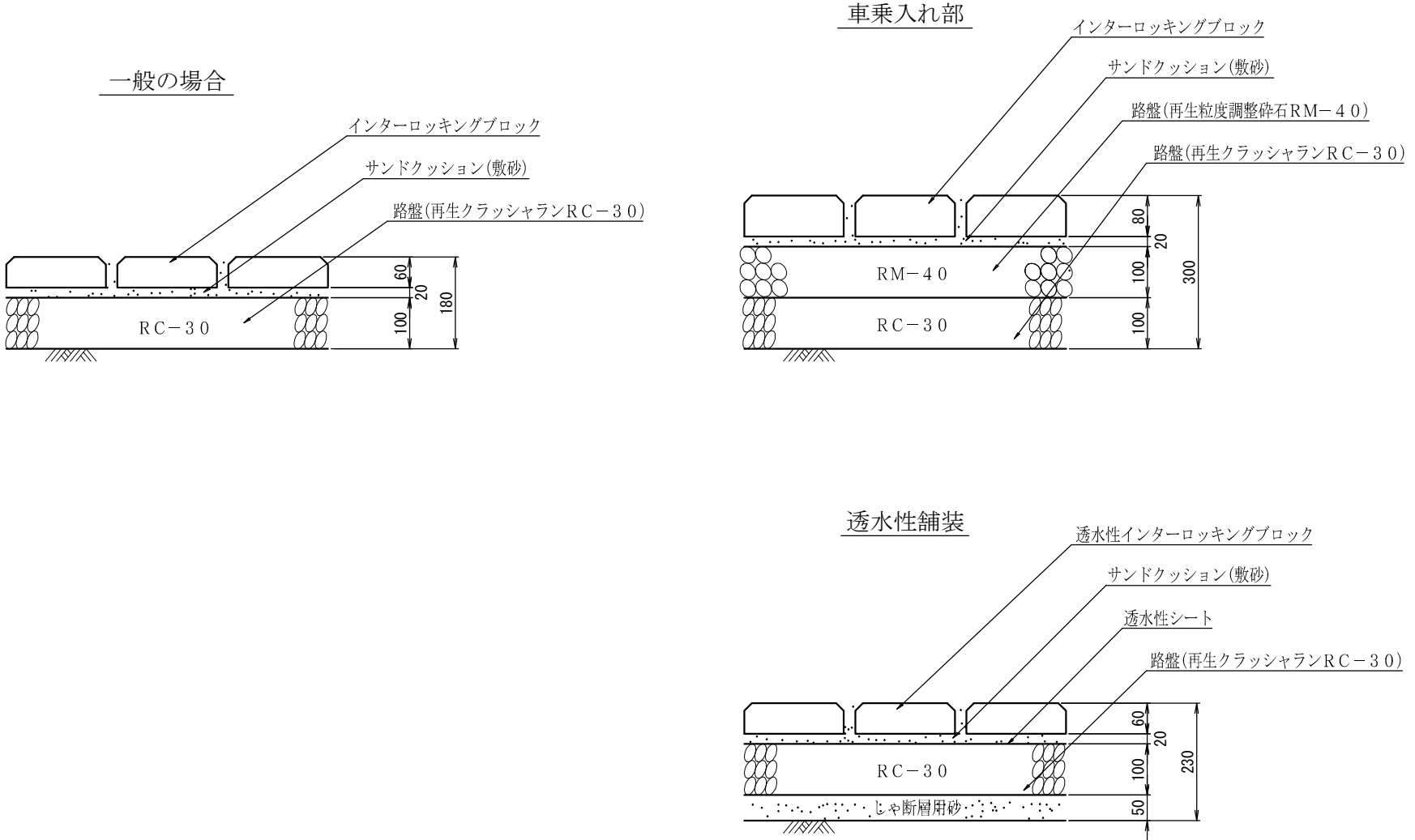
コンクリート舗装



工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	インターロック ブロック舗装			2019

インターロックブロック舗装

<参考>

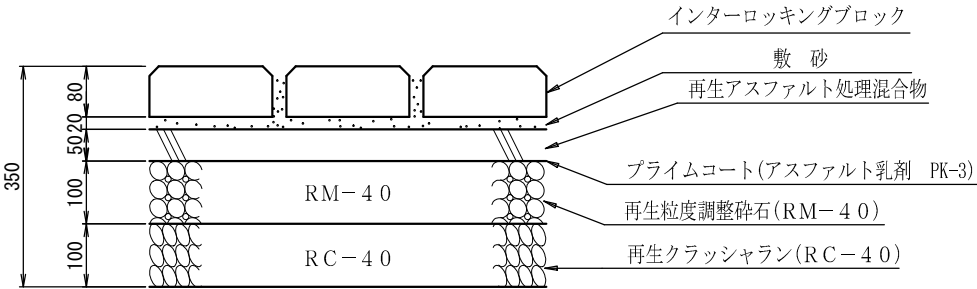


工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装				2019.10

インターロッキングブロック舗装
As基礎

<参考>

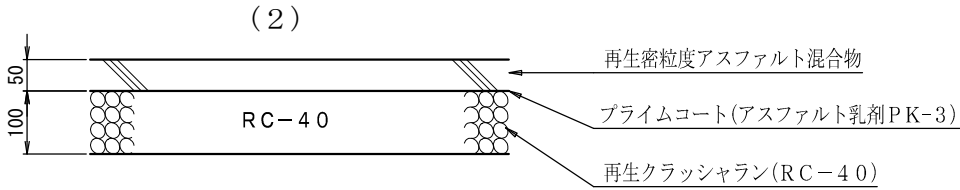
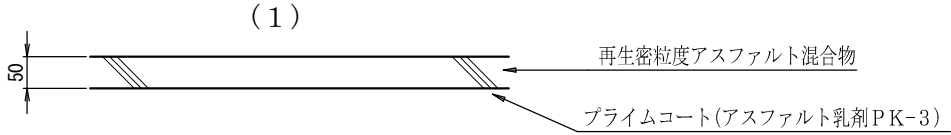
車乗入れ部



工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	簡易舗装			2019

簡易舗装

<参考>

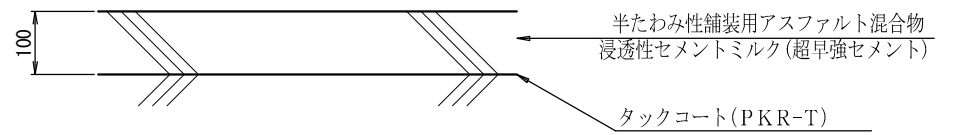
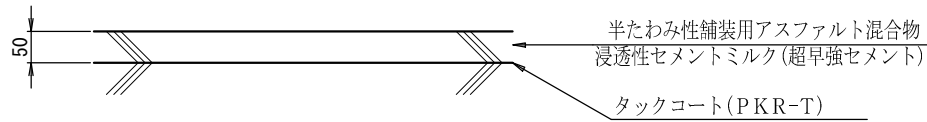
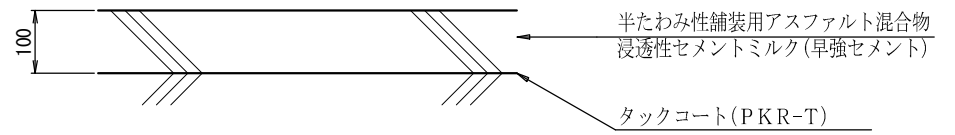
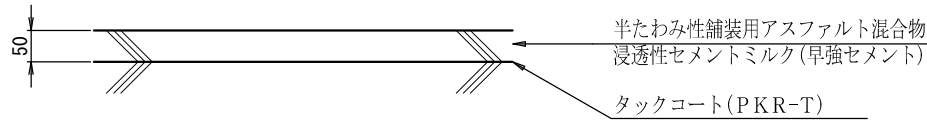
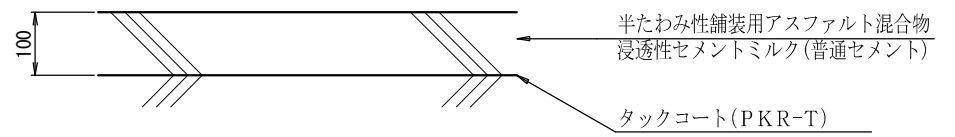
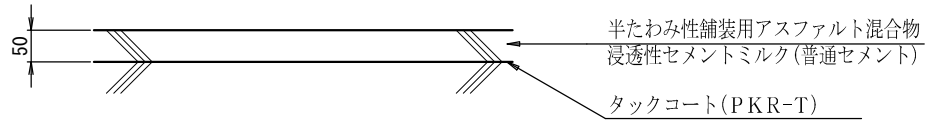


工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	半たわみ性舗装			2019

半たわみ性舗装

(t = 5cm)

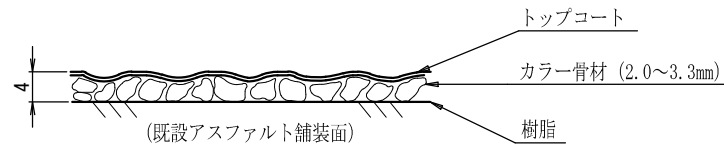
(t = 10cm)



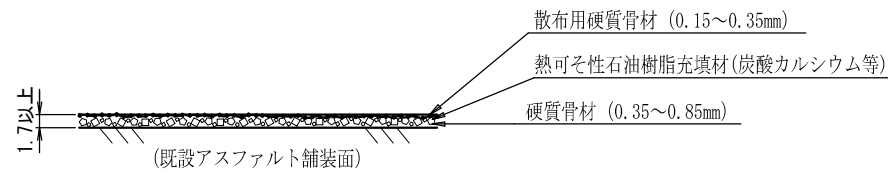
工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	カラー舗装			2019

カラー舗装

常温塗布式樹脂舗装

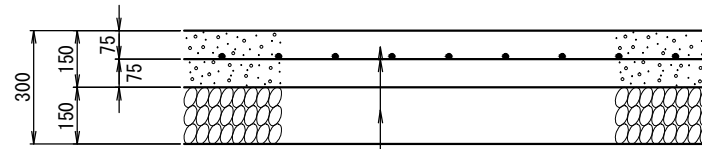


熔融噴射式カラー舗装



工種	種別	形状	変数	作成年度
舗装	真空コンクリート舗装			2019

真空コンクリート舗装 (30型)



コンクリート 普通21-8-20H(H212B)	t=15cm	0.150m ³ /m ²
溶接金網 (D6 150×150)		
プライムコート (アスファルト乳剤 PK-3)		1.26 ℓ/m ²
再生粒度調整碎石 (RM-40)	t=15cm	0.191m ³ /m ²

プルトップ型リング標準割付図

